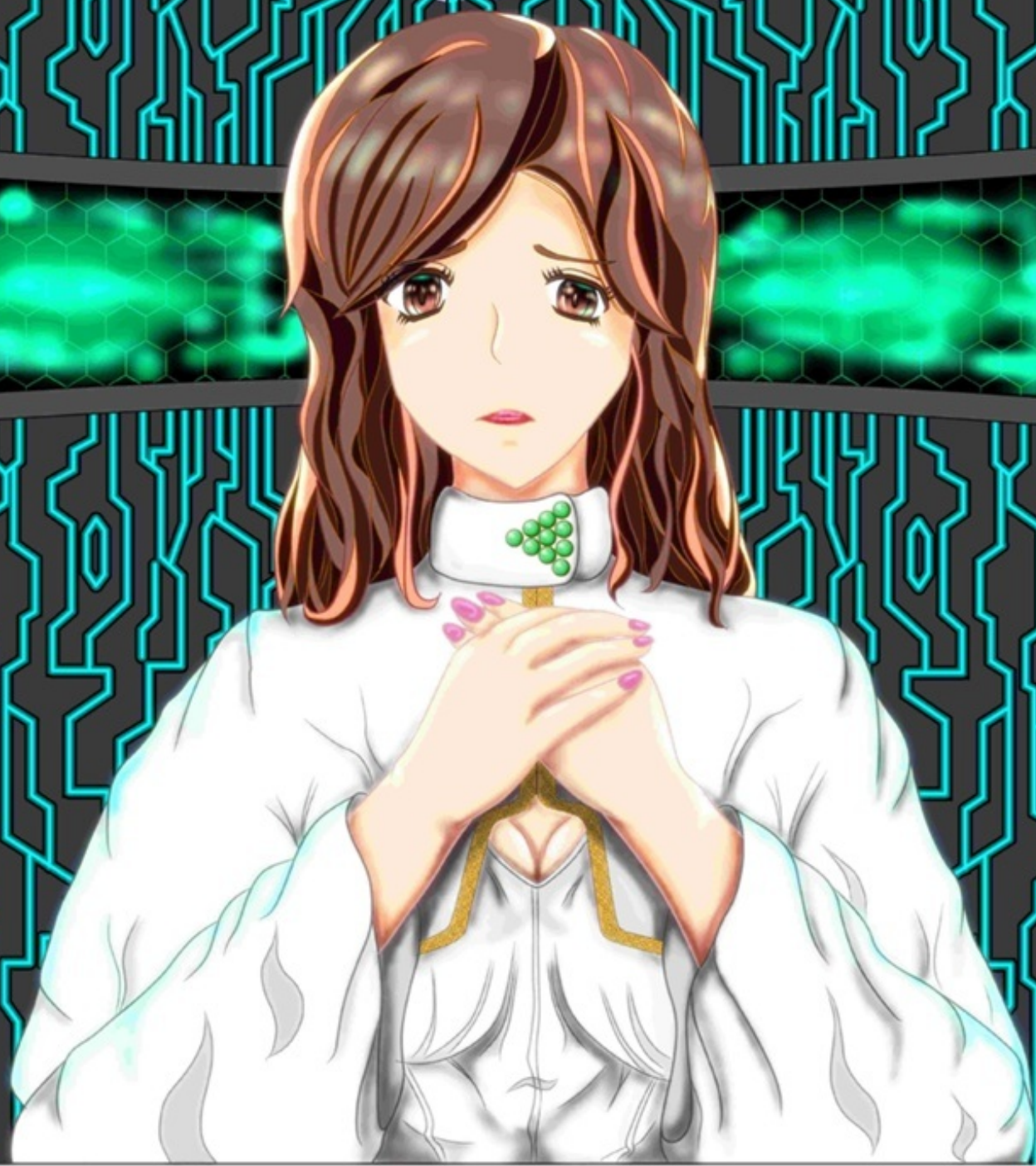


MATERIA



惑星リーベン

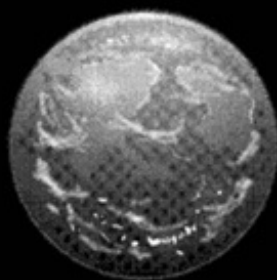
精製することにより大きなエネルギーを生み出す
マテリア鉱石にこの星は支えられてきた。



各国の複雑な利害関係が絡み合い
惑星全土に広がった戦争は、
泥沼の様相を呈していたが

アッパークラスの一つ、
「オートリタ」が生み出したある技術が
状況を一変させる。

その一方で、マテリア産出国をアッパークラス、
非産出国をアンダークラスとした、埋蔵量格差による
ヒエラルキーも発生し、国家間紛争を生み出した。



M·A·C
MAteria Compact



マテリア・エフェクト



攻撃・防御など、
事象その物を発生させる技術は、
拮抗していた軍事バランスを
嘲笑うかのように崩壊させた。

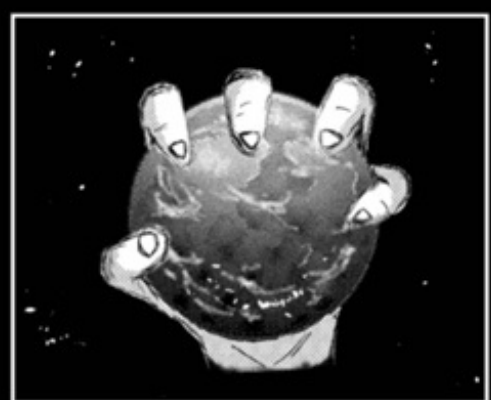


その圧倒的技術力は
オートリタに勝利をもたらし、



オートリタを中心とした
惑星統一中央政府を樹立させた。

惑星全土を巻き込んだ戦争は
統一中央政府の樹立と共に、
「国家という枠組みの消失」
という形で終結するが、



それは中央集権による
新たな支配を意味していた。

MATERIA

第一話「Down Fall」



Hal

Brighton



Emilia

Francis



Daryl

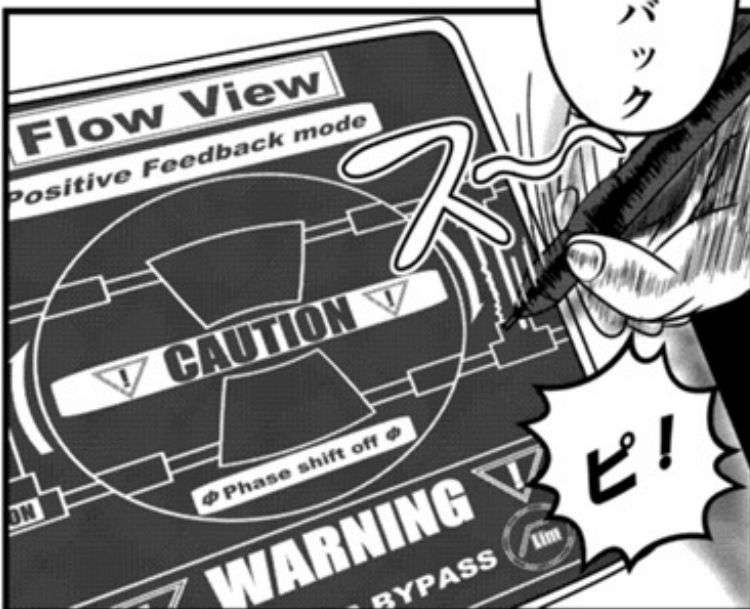
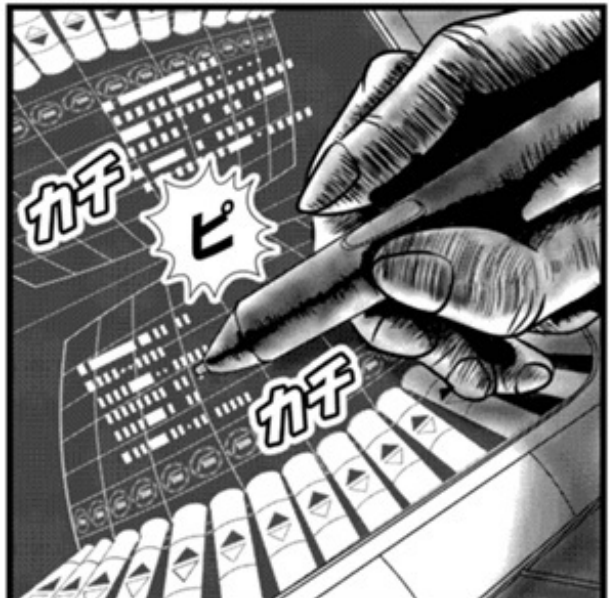
Howard



統治歴109年
統一中央政府都市
パワープラント施設



尊厳を守る為なんだ...



三

尊厳
勝ち取れよ〜W



7

いいぞ
いいぞ
いいぞ
お〜!

カルマ・システム
誤差 0・003



✖ ✖

引き継ぎ完了です〜!

極秘回線のホークアイに

ピピ!



エンジェルアイが
使用出来なくなりました。

7

作戦発動以降は



反撃の狼煙だ!

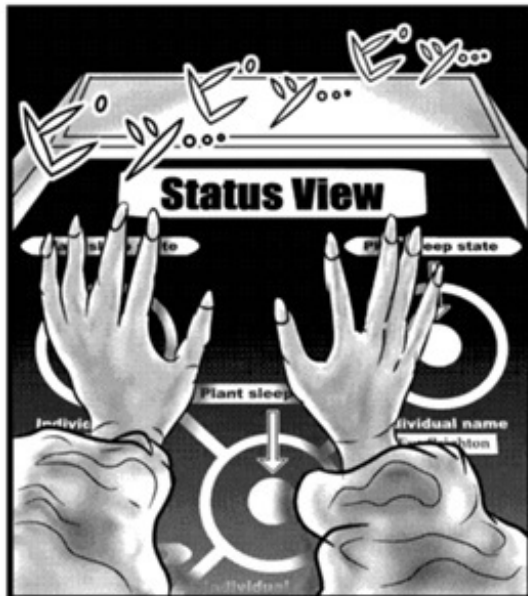
さあ〜て



アンハンダ
「スペルイーター」
散布シークエンス
スタート。

イグジット計画
開始します。



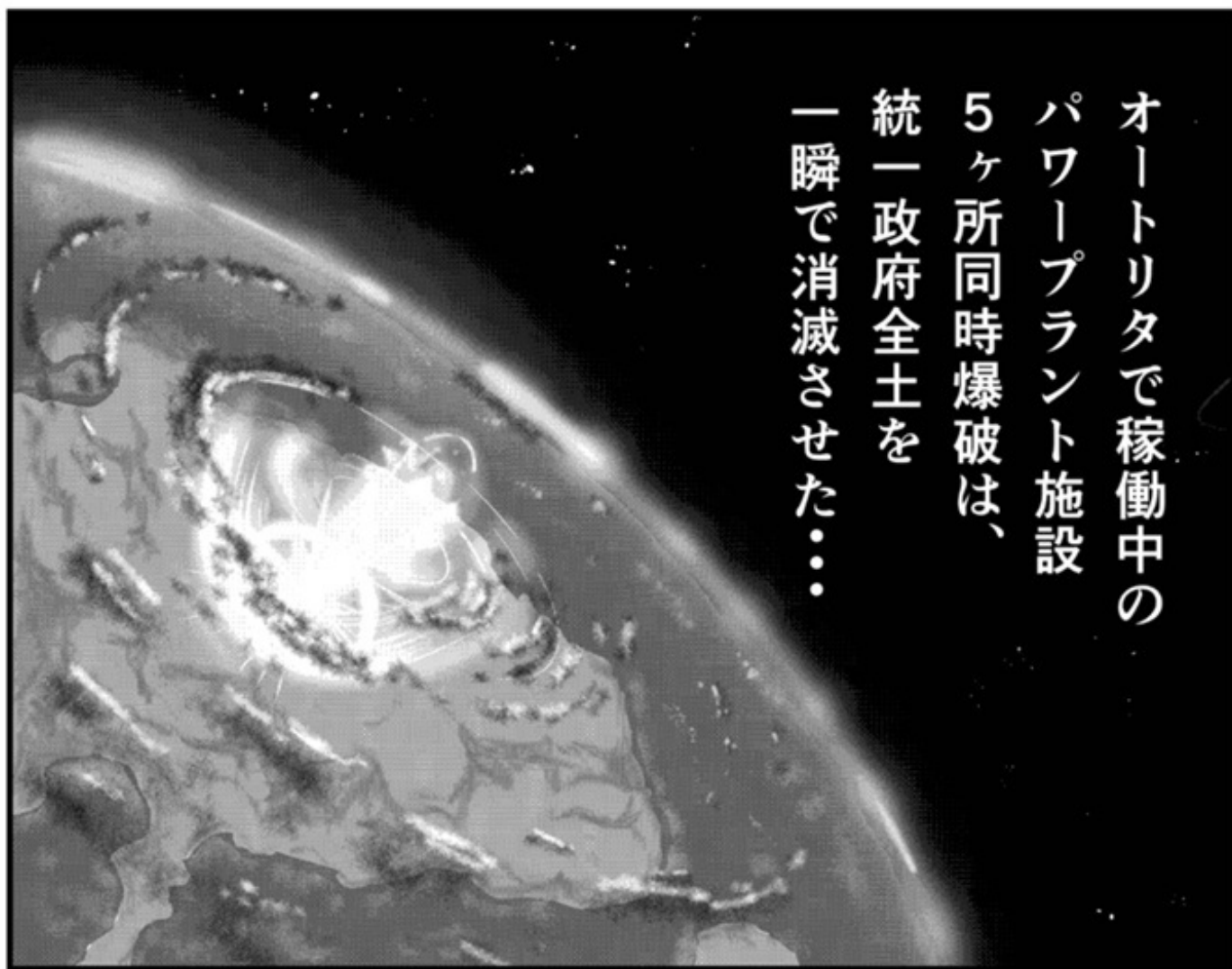


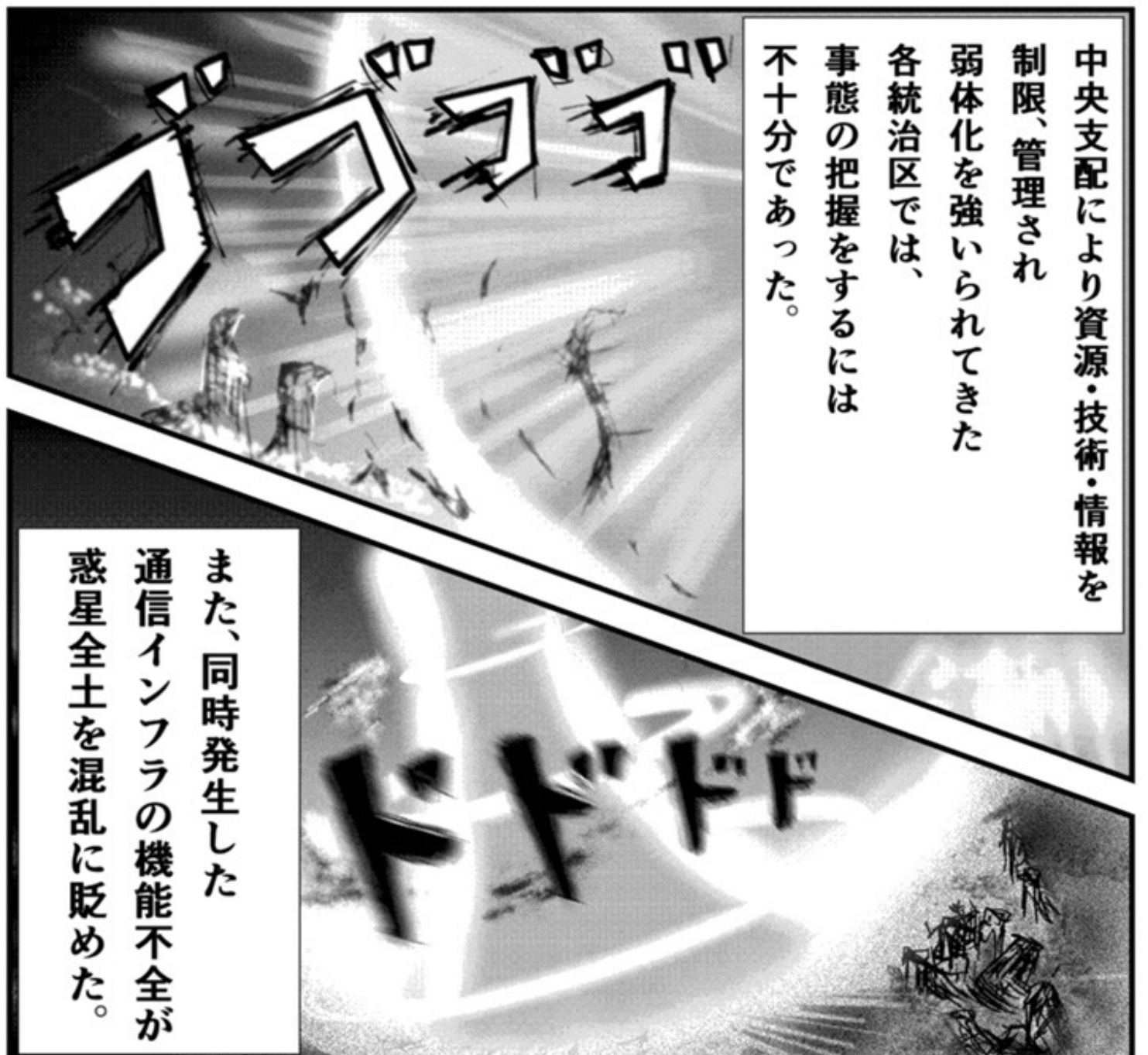


統一中央政府
首都「オートリタ」



オートリタで稼働中の
パワープラント施設
5ヶ所同時爆破は、
統一政府全土を
一瞬で消滅させた……

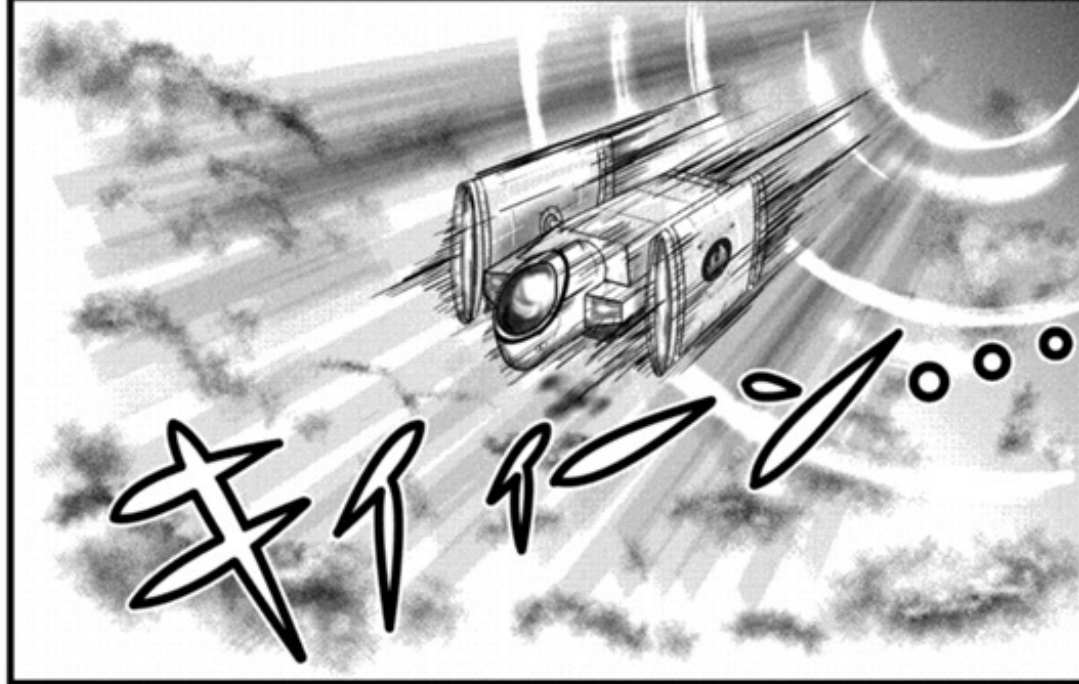




中央支配により資源・技術・情報を
制限、管理され
弱体化を強いられてきた
各統治区では、
事態の把握をするには
不十分であった。

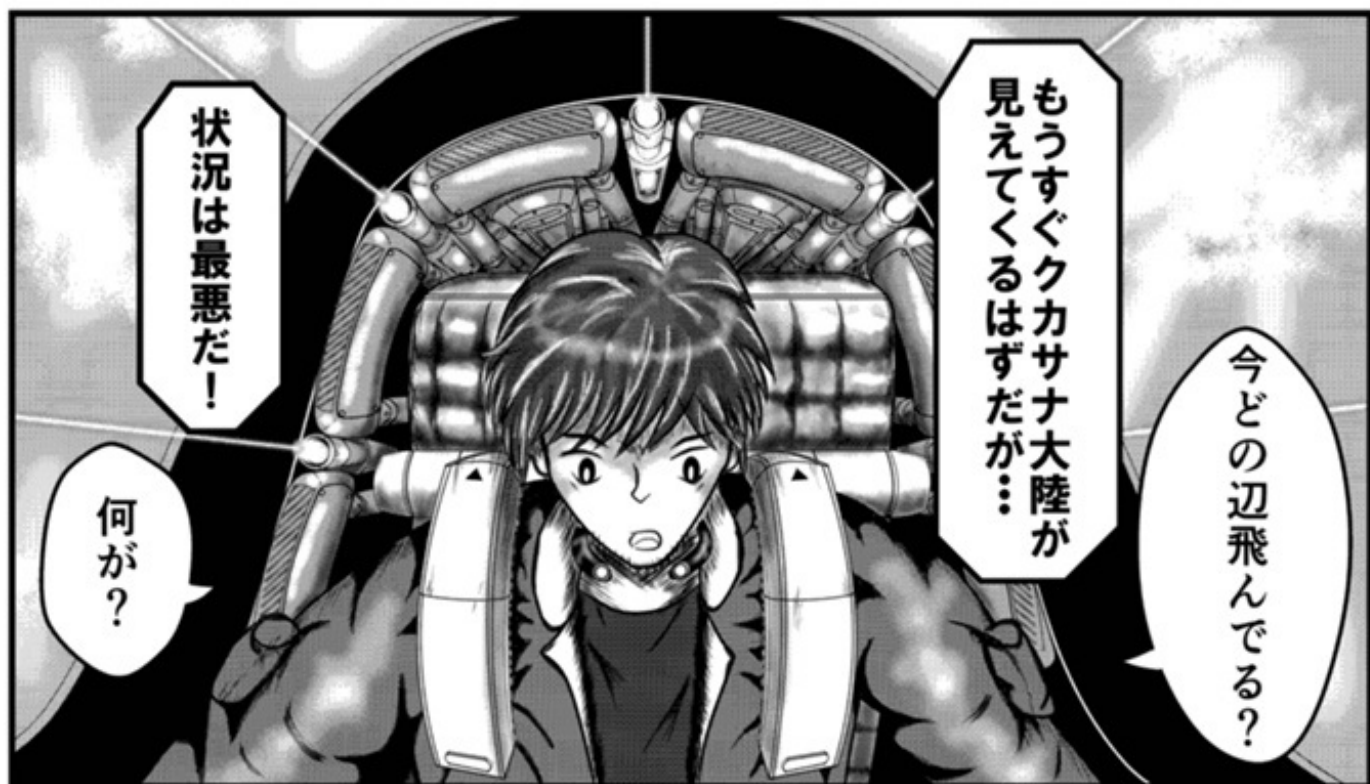
また、同時発生した
通信インフラの機能不全が
惑星全土を混乱に貶めた。

…世界は分断された…



オートリタ消滅から
36時間後



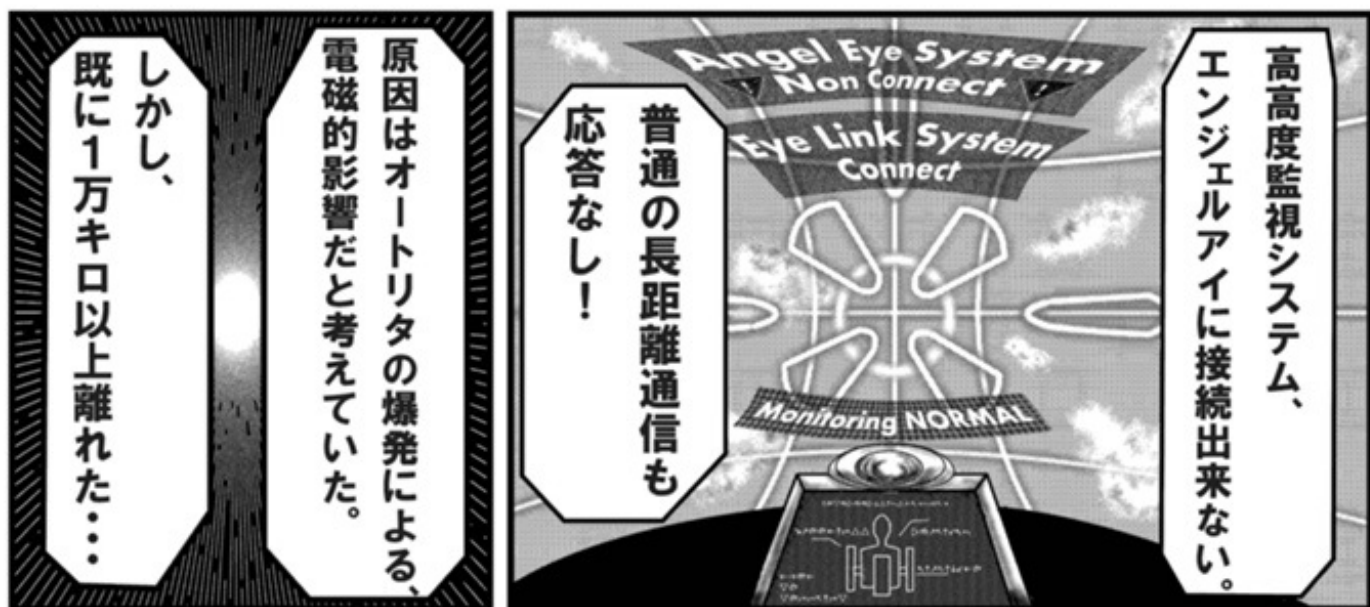


状況は最悪だ！

もうすぐクカサナ大陸が見えてくるはずだが…

今どの辺飛んでる？

何が？



高高度監視システム、
エンジェルアイに接続出来ない。

普通の長距離通信も
応答なし！

原因はオートリタの爆発による、
電磁的影響だと考えていた。

しかし、
既に1万キロ以上離れた…



何お前、壊れたの？

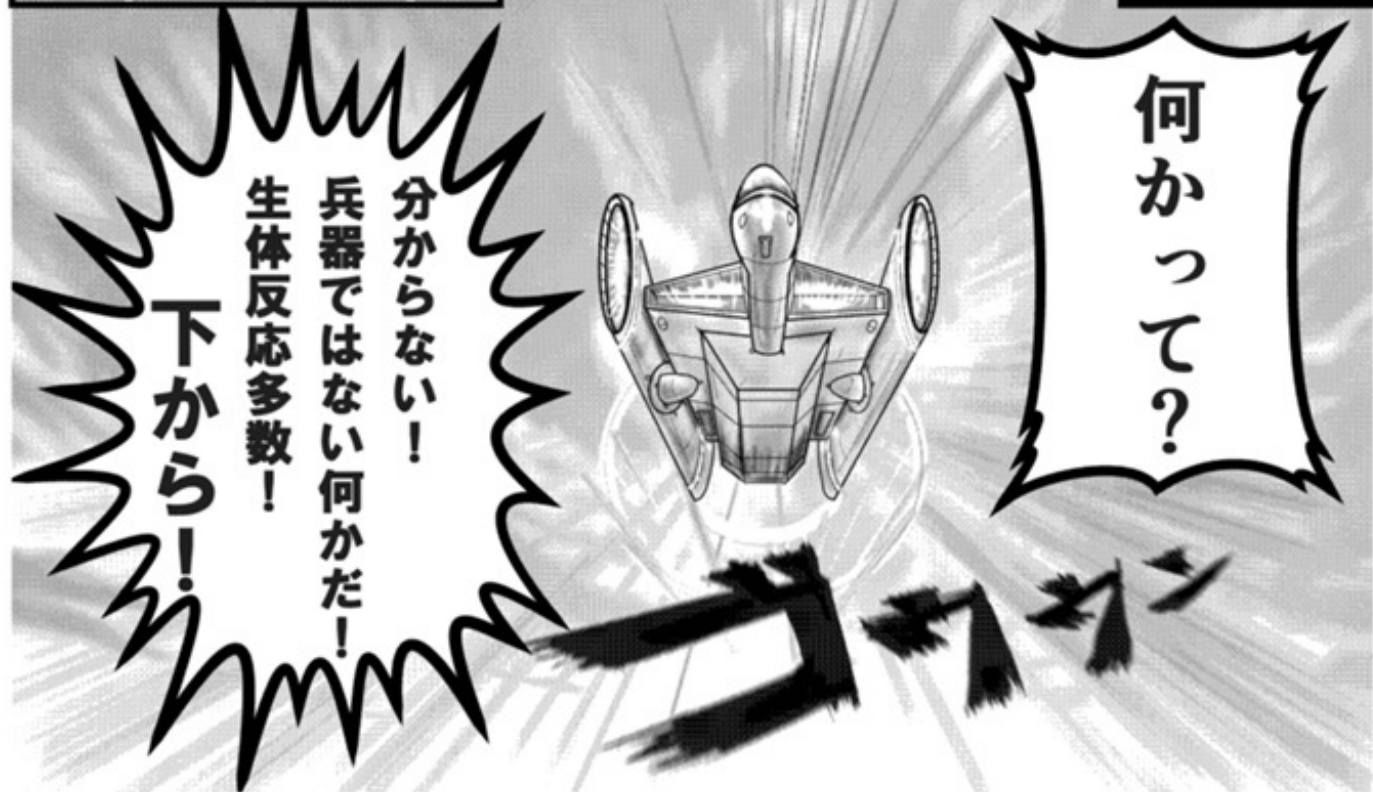
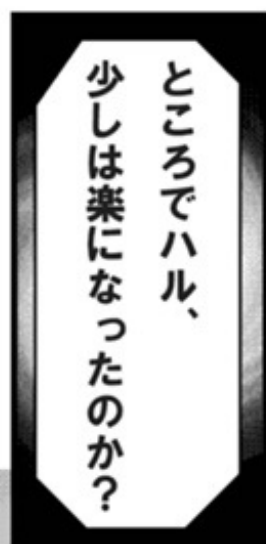
そんなわけないだろ！

レーダーの索敵範囲も
40キロより先が不明…

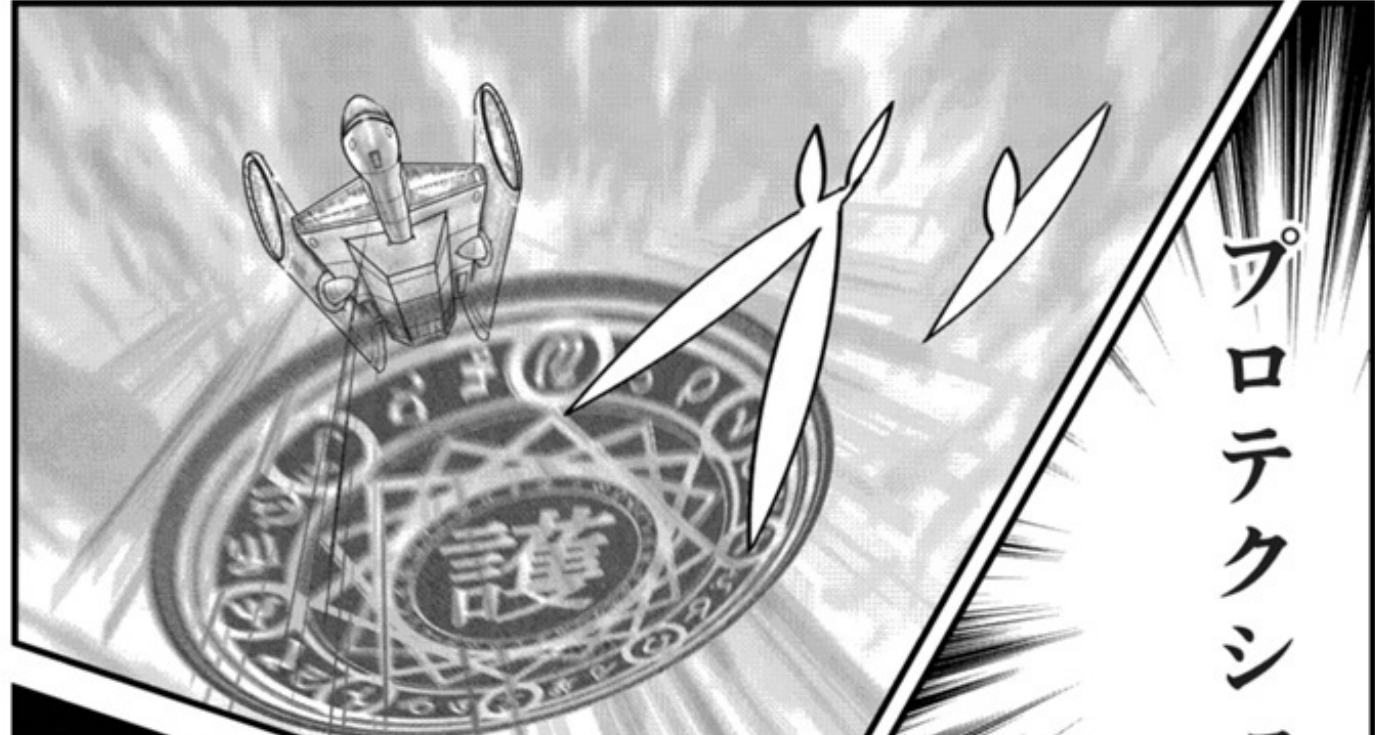
パツ！

CAUTION
Non Search

Current Position



プロテクション！



何だ？
これは！！





フシュー!



っえ?
食ってる?

バッシュ

バッシュ

バッシュ

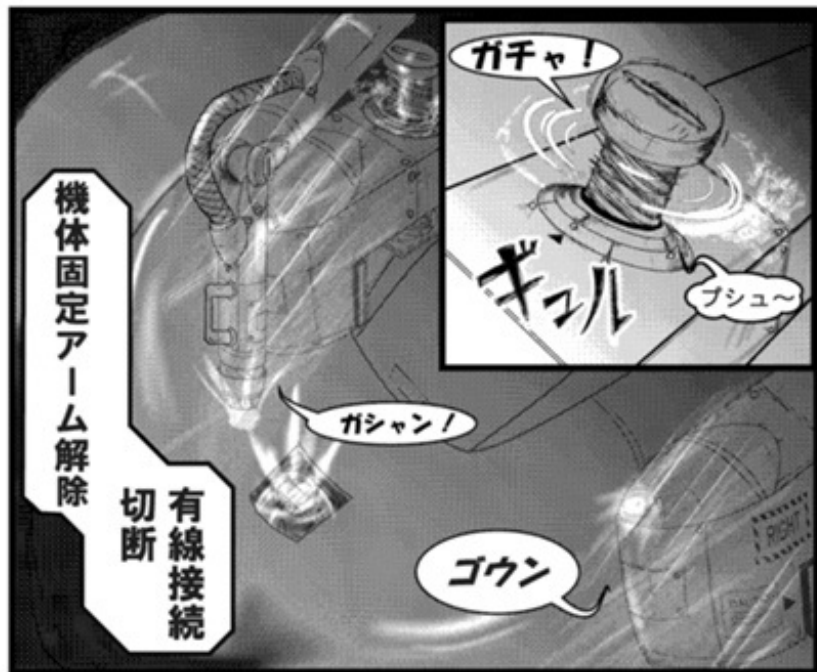


ピュン!

ALERT
EFFECT LOST

ハル!
分離展開する!

っウソ?!
マジか!!





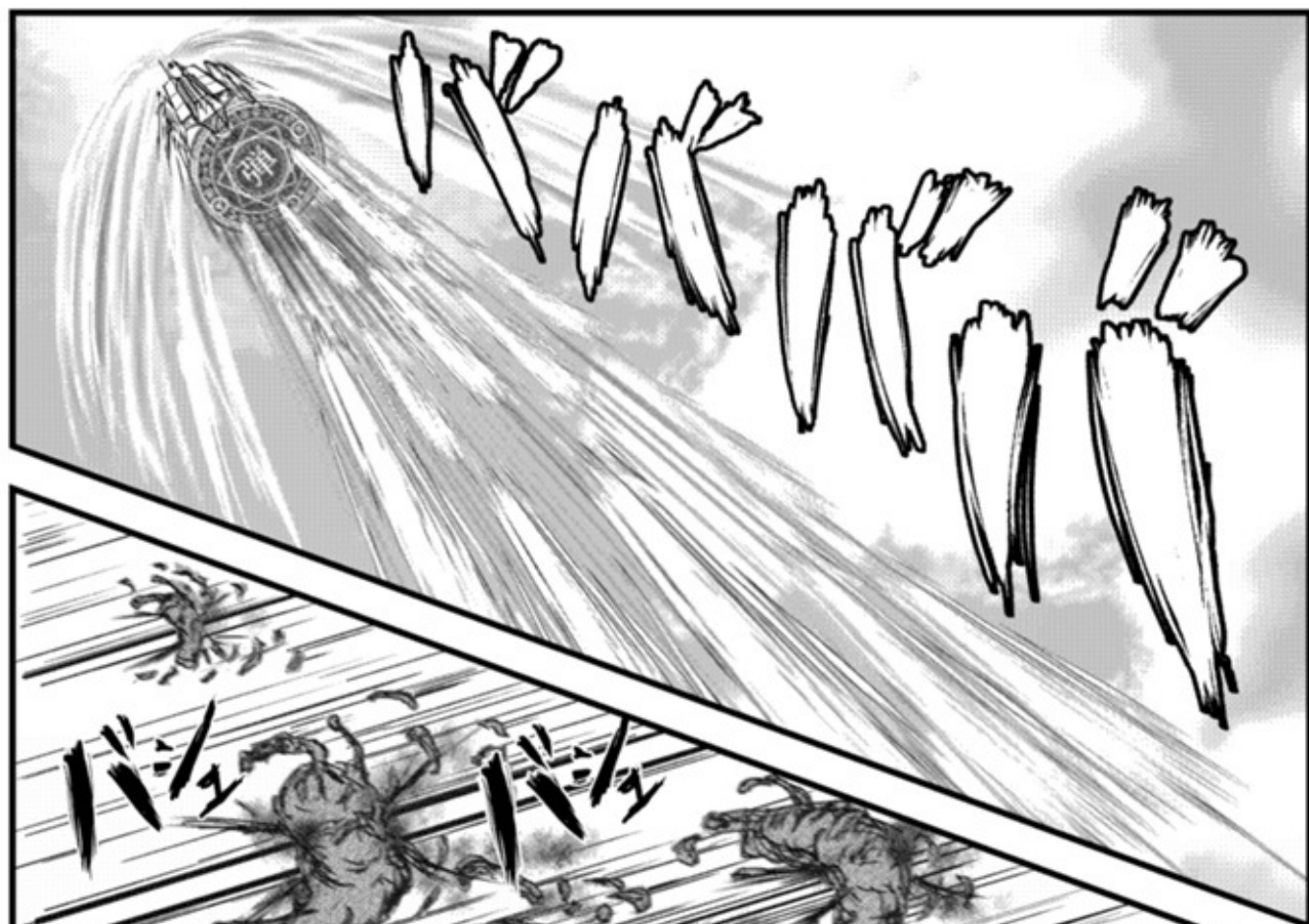
発進する!



グルン

チュイイーン!

ハル!
展開完了した!!

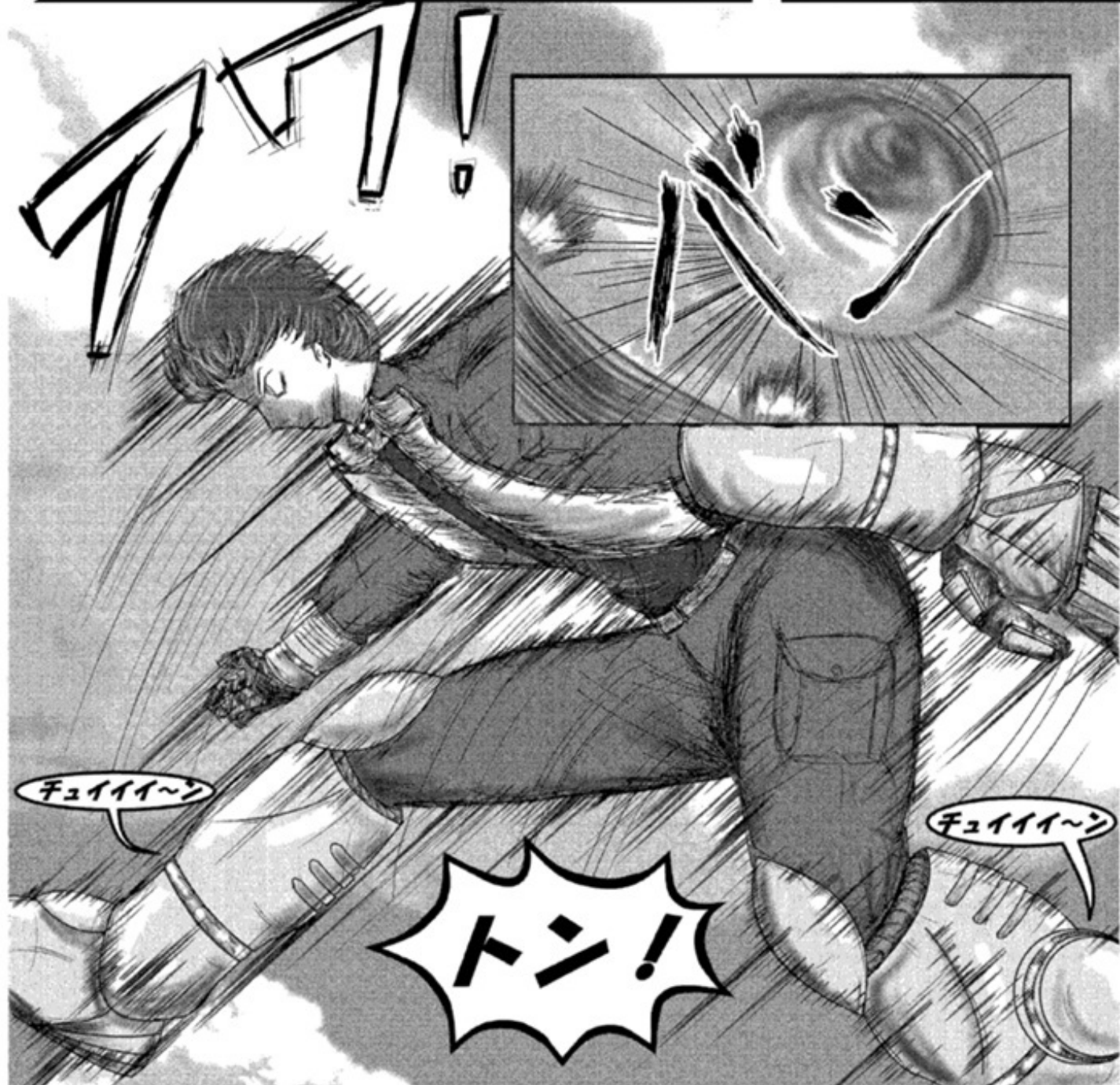
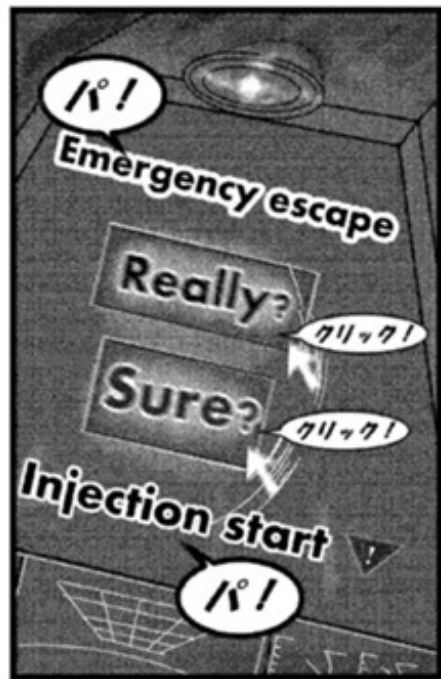


ガーヒン
高度を下げるぞ!!





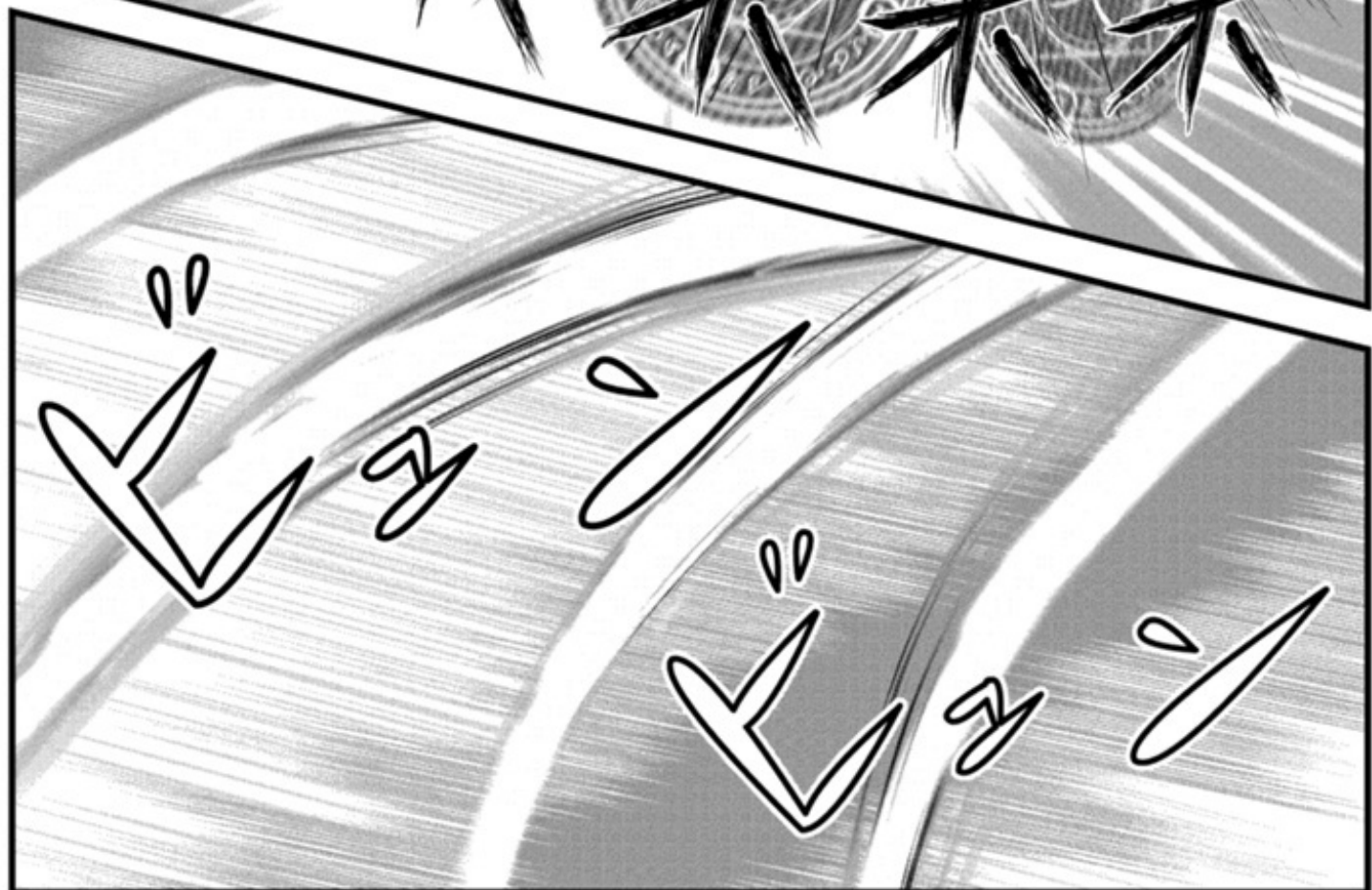


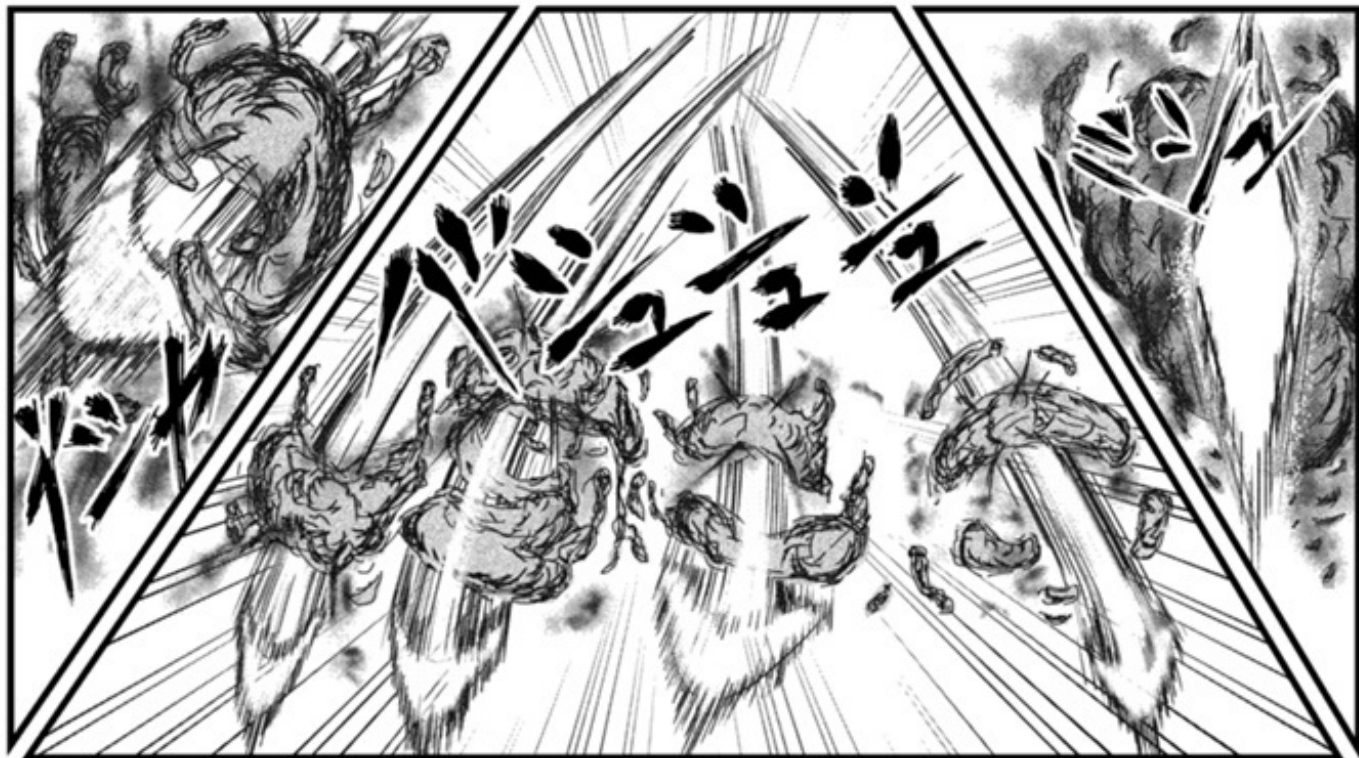


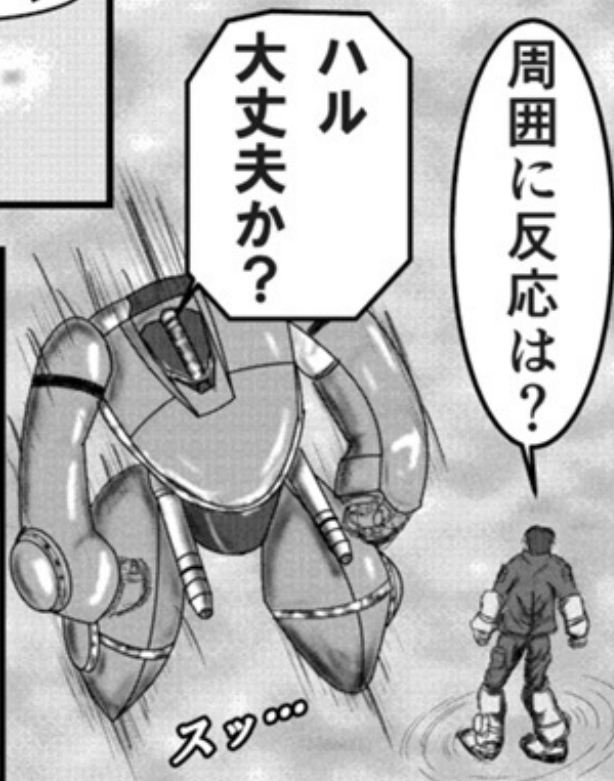
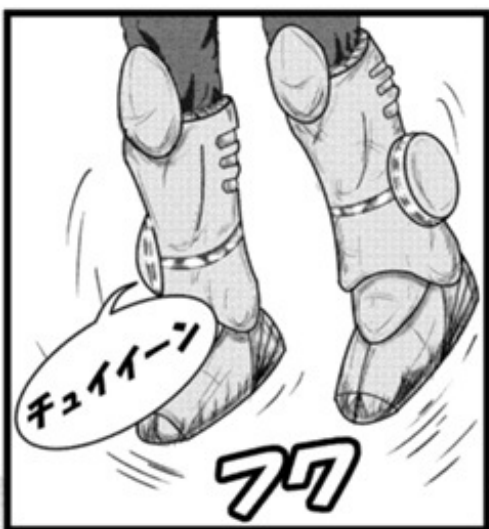
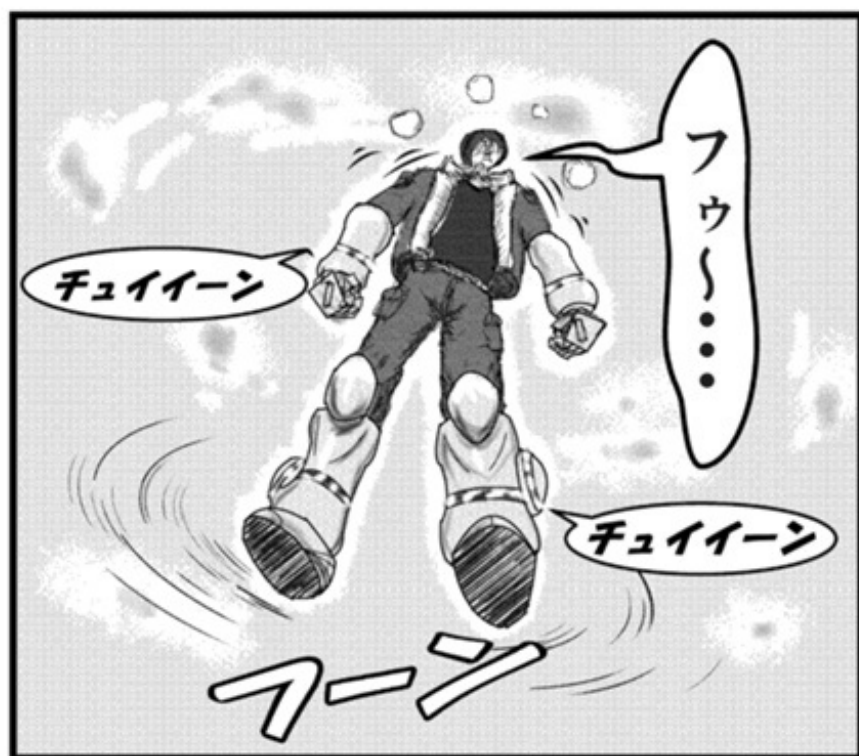


アローズ!

アア









ツ

ツ

ク